

2022
10-11

NEWS LETTER

第 17 号

丹波市社会福祉協議会 柏原支所

topics



赤い羽根共同募金とは？



お米deつなぐ助け愛プロジェクト2022



みんなに優しい地域って？
(新井小学校)



美しいバラが届きました
(かいバラ友の会)

1 赤い羽根共同募金とは？

昭和20年代、日本は、敗戦による深刻な社会的・経済的混乱の真ただ中にあり、戦争で犠牲になった多くの人の遺族をはじめ、空襲の被災者、外地からの引揚げ者、復員軍人、さらには抑留者の留守家族、戦時産業からの失業者等、多くの人々が生活援護の必要に迫られていました。当時の厚生省によると、全国で保護が必要とされる世帯は90万世帯以上、人数にして316万人。大都市には、戦災孤児が数十万人もいたと言われ、国民全体が食糧難や住宅難に直面し、急激なインフレに苦しい生活を強いられていました。戦前、全国に6,700か所余りあった私設社会事業施設は、戦後3,050か所に激減。しかもその大半が、戦災により致命的損害を受けていました。生活困窮者を援護すべき民間社会事業施設そのものが、困窮の極みだったのです。



このような状況の中、昭和22年に、第1回共同募金運動が全国的に展開されました。第1回の共同募金は、住まいを焼かれたり、親をなくした孤児たちの支援に力点が置かれ、その働きは「干天の慈雨」と称されるほどのものでした。しかし、共同募金が始まった当初は公的な施策が整わず、その場しのぎのための支援が、共同募金によって行われました。その後、時代の流れのなかで、社会福祉施設の増改築や、子どもの遊び場整備、保育所への支援、障がい者の社会参加支援、在宅福祉サービスの充実など、活動の力点は移り変わってきましたが、共同募金が、地域の支えあいを基本として運動を行ってきたことに変わりはありません。

現在、孤独死や自殺の増加、不登校やひきこもりの問題、ひとり親家庭、経済的に困窮状態にある家庭の問題など、さまざまな生活課題を抱えて、支援を必要としている人々が増加しています。課題に対応する新しい制度は次々と取り入れられていますが、制度ができると必ず狭間ができます。共同募金は戦後一貫して、刻々と変化するニーズに臨機応変に対応するため、事業を開拓し、開発し、課題に即応した解決の仕組みづくりを行ってきました。

今後も、地域の支え合いを基本に、社会の課題を解決する動きを、作りだしていきます。今後とも、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



▲柏原高等学校の生徒と街頭募金を行いました

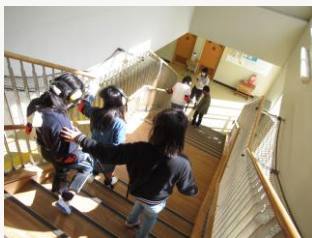
2 お米deつなぐ助け愛プロジェクト2022

新型コロナウイルス感染症の影響で、生活に不安を抱える方へお米を分配し、支援することを目的に「お米deつなぐ助け愛プロジェクト2022」を行ったところ、昨年の3倍近い2,247kgが集まりました。

農家の方だけでなく、非農家家庭からもポリ袋に入った白米が届けられるなど、多くの善意が届きました。届いたお米は、柏原地域支えあい推進会議の委員と精米・分配作業を行い、10kg単位で小分けにし、現在希望者・希望団体へ配布を行っています。3年目となる事業で、年々善意のお米が増えており、少しずつ地域へ助けあいが浸透していると感じています。お米の受け取りを希望される方は、お気軽に社協柏原支所までご連絡ください。



3 みんなに優しい地域って？（新井小学校 福祉学習）



新井小学校様より依頼を受け、10月26日、11月2日に4年生を対象に福祉学習を行いました。福祉学習では、高齢者や障がい者、困っている人を助けてあげること「他人事」ではなく、ふくしを我がごとにと捉え、普段の暮らしの幸せをどのように地域・社会で実現していくか？を考えることが必要になります。

今回、高齢者疑似体験、アイマスク・白杖、車いす体験を行いました。児童の皆さんから「相手の立場を考えることが大切」「普段生活するときには気にならなかったことに、目がいくようになった」など感想をお聞きしました。当事者団体の方とも交流を実施されているとのことで、みんなに優しい地域へ進んでいるものと感じる機会となりました。

4 美しいバラが届きました（かいバラ友の会）



毎年、かいバラ友の会様より「柏原福祉センターに来所される多くの方へ」とバラを頂いており、今年も約80本のバラを頂きました。

来所された方からは「こんなに良いバラを頂けるなんて嬉しい！」「柏原地域でこんな素敵な取り組みをされているんですね！」など多くの喜びの声が届いています。

かいバラ友の会では、バラ園を育て、管理するスタッフを募集されています。バラへ関心のある方、バラ園の管理を通して、まちづくりに参加してみたい方は、ぜひ活動に参加してみませんか？



発行元

(福) 丹波市社会福祉協議会 柏原支所
TEL 72-1236